



常任委員会の審査から

議案や請願は詳細に審査するため、担当常任委員会に委ねられ、専門的に審査されます。
主な審査内容を各常任委員長が要約してお知らせします。

総務水道常任委員会

◆平成25年度一般会計決算
職員管理費について。今後、臨時・非常勤職員の増加が見込まれる。他の自治体で見られた偽装請負の懸念は。

臨時・非常勤職員として雇用しており、偽装請負の心配はない。
人口増、行政需要も増えている中で、職員定数をどう見直すのか。

吉川市は、一人あたりの職員が抱える市民の数は県内で2番

文教福祉常任委員会

◆吉川市重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例
65歳以上の新規手帳取得者を対象外とすると、年齢によって区別されることになるが、当該制度が県の制度に即して実施していること、財政的な負担からやむを得ないと判断した。

◆子ども・子育て支援法施行規則第1条第1号の規定により市が定める時間を定める条例
労働時間は現行80時間だが、48〜64時間の間で市が定めるとなっているが他市は、近隣5市1町では、吉川市を含め全て64時間を下限としていくと聞いている。

◆平成25年度水道事業会計利益の処分及び決算
水道使用量は全体として毎年微減しているが、主な要因は、漏水が減っていることや、水質が悪い場合に行う夜間洗管を、昨年度はほぼ行わなかったため捨水が出なかつたことが考えられる。なお、水道料金については基本料金と従量料金があるが、一般家庭における世帯当たりの人数が減っていることから、使用量に応じて徴収する従量料金の単価が下がっており、相対的には有収水量が増えているものの、料金については若干伸び悩んでいる状況である。

◆平成25年度一般会計決算
旭球場の利用者が、前年より減である背景は、昨年6月県営吉川公園に中学校以下が使用できる硬式野球場が整備されたことが要因。
決算書に気分転換ショートステイ、生活安心ヘルプサービス事業の記載がないが、実績が少なくないならば事業の廃止の検討は、これらの事業はセーフティネットの意味合いもある事業で

成果表には載っていないが、事業評価では評価している。
いじめ・不登校の数値にばらつきがあるが、実態の認識は、いじめについては、小学校3件、中学校8件の報告があり、今後も継続して対応していく。不登校は原因が本人、学校、家庭等に問題があるのを見極め、問題解決につなげていきたい。

◆市道の道路認定廃止
賛成多数で認定

◆建設生活常任委員会
賛成多数で認定

◆平成25年度農業集落排水事業特別会計決算
賛成多数で認定

◆平成25年度一般会計決算
建築指導費のうち、耐震診断、



路線認定の現地視察

◆耐震改修補助金について事業の概要と見直しは。
耐震診断補助が4件、耐震改修補助が3件。予算は耐震診断65万円、耐震改修は300万円である。

◆治水対策の抜本的な対策が必要だがどのように進めてきたのか。
既存のポンプ施設の点検整備とポンプの交換を行った。
老朽化した施設の点検の実情は、市内173橋の点検を行った。緊急に行う場所はない。

◆平成25年度下水道事業特別会計決算
賛成多数で認定

◆平成26年度下水道事業特別会計補正予算
賛成多数で可決

◆平成26年度農業集落排水事業特別会計補正予算
賛成多数で可決

次回定例会の予定

市の重要な施策や皆さんに身近な問題が審議されます。お気軽にお越しください。

11月28日(金)	本会議【開会日】
12月2日(火)	本会議【議案審議】
12月3日(水)	委員会【総務水道・文教福祉】
12月4日(木)	委員会【建設生活】
12月5日(金)	委員会【請願審査】
12月9日(火)	本会議【委員長報告】
12月10日(水)	本会議【一般質問】
12月11日(木)	本会議【一般質問】
12月12日(金)	本会議【一般質問・閉会日】

◆一般会計補正予算

道路照明灯のLED化について、補正予算と債務負担行為の両方で10年とあるが内容は、10年間のリースで実施し、120カ月分のうち3月分が補正予算、残りの119カ月分が債務負担行為である。
しんき堀の工事概要はどのような計画で整備するのか。今年度は延長56m、幅員2mの柵渠整備を実施。

◆平成26年度下水道事業特別会計補正予算
賛成多数で可決

◆平成26年度農業集落排水事業特別会計補正予算
賛成多数で可決